「感謝を込めて…」　手作りクリスマスカードのプレゼント

～あたたかな手とやさしい心とは～



カテゴリー：⑤その他（学校行事）
学校概要：宮本看護専門学校　　所在地　茨城県稲敷市幸田 924 番地３
課程名　３年過程　１学年定員数 40 名　修業年限３年

本校では、12 月に実習先である病院のキャンドルサービスを実施している。　▲本校も毎年クリスマス仕様に！
看護師になるために必要な学習協力の感謝と、病による苦しみからの安寧を目的にしている。学生一人一人がキャンドルサービスの意味を考え、手作りのクリスマスカードを作成し、クリスマスソングを歌いながら病棟をまわり患者さんへ渡している。

～キャンドルサービスの様子～







患者さんは学生の姿を見て、季節を感じ取り、学生とともにクリスマスソングを歌い、
学生が心を込めて作ったクリスマスカードに涙を流して喜んでくれている。
そんな患者さんの姿から、学生も一緒に涙する様子もある。キャンドルサービスやクリスマスカードを介することで、学生自身があたたかい気持ちとなり、改めて看護師という職業の素晴らしさを実感できている。

本校が大切にしていること…　　～本校の教育理念～

人間の尊厳を重んじ、幅広い知識と教養を身につけ、創造性を備え**多くの人の心を優しく和ませることのできる人**の育成を目指している。また変化する地域社会の中で、**あたたかな手とやさしい心で寄り添い、**専門職として誇りを持ち、保健・医療・福祉に貢献できる人材を育成する。

校章の心



本校の教育理念にもあるように、病によって苦しんでいる方々の心を優しく和ませることができる看護師を育てたいと思っている。
和ませるためには、看護師になる学生ひとりひとりがやさしさの心を持ち、あたたかな手とはどういうことなのかを自分自身で理解していくことが大切と思う。キャンドルサービスを通し、本校が大切にしている**あたたかな手とやさしい心**の意味を学生自身が考える機会となっている。
校章にある**「看護の心の花」**を咲かせていけるような行事を、
これからも大切にしていきたい。